■大久手計画工房との協働事業

・板橋区
補助第 26 号線と
沿道一体まちづくり
相談窓口支援業務

専門性提供事業　今まで蓄積したまちづくりのノウハウを活かし、主に玉川田園調布以外でまちづくりのお手伝いをしています

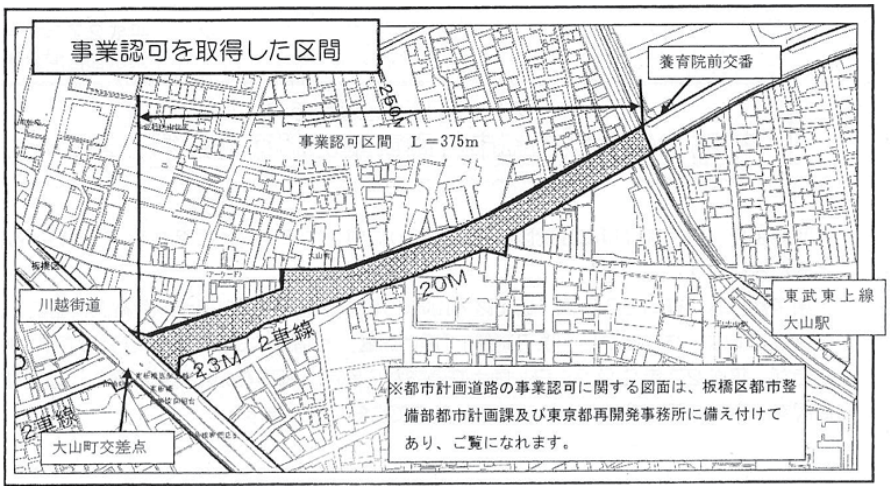
■大久手計画工房との協働事業

大久手計画工房との協働プロジェクトとして、昨年度から引き続き板橋区の「補助第 26 号線と沿道まちづくり相談窓口開設支援業務」に取り組んでいます。

●板橋区補助第 26 号線と沿道一体まちづくり相談窓口支援業務

補助第 26 号線というのは、東京都が計画している特定整備路線で市街地の防災性を高める事を目的とした都市計画道路です。今回の事業で対象となっているのは、板橋区の大山商店街を一部横切る 375m の区間です。玉川まちづくりハウスは、道路計画に合わせて沿道の不燃化や共同化などのまちづくりを支援するための相談業務を大久手計画工房と協力しながらお手伝いしています。

現地に相談窓口が常設され、時折訪ねてくる住民や業者の方に板橋区のまちづくり計画を説明したり、道路によって立ち退きや建て替えを迫られている地権者の方に対して、希望に沿う不動産情報を提供したり、まちを毎月歩いて空き家や空き地を調査したりしています。住民の自治活動や市民活動を支援するようなことはしていませんが、住民の個別相談に対応するという意味では安心すこやかセンターが実施しているような住民サービスのスタイルに近いのかもしれません。コミュニティ・マネジメントという観点からいえば、住民のネットワークづくりや組織的な活動支援という面に対応していないという点が気になるところです。逆に考えると玉川まちづくりハウスは、住民の個別的な要望に対して、地域として取り組み対応するというスタイルを取っているということができます。福祉の分野で今後展開されようとしている「地域包括ケアシステム」というのもこうした考え方に立つものだと思います。今後のコミュニティ・マネジメントを考える上で重要な視点の違いはこうした点にあるのではないかと思います。



板橋区大山の 26 号線沿道

■ NPO 法人玉川まちづくりハウス
運営委員長　伊藤雅春
運営委員　林泰義　平松陽一
監事　杉浦 宏嗣
事務局スタッフ　小西玲子（運営委員）
池田麻未　柴田希美絵
製作　2016 年 12 月 1 日

ＮＰＯ法人玉川まちづくりハウス　２０１６年度活動報告

〒158-0085　東京都世田谷区玉川田園調布 2-11-10　　TEL:03-3721-8699　FAX:03-3721-8986
http://www.tamamati.com　　E-mail:tamamati@q06.itscom.net

2016 年度トピックス

独立行政法人福祉医療機構
助成金　1,998,000 円

『いつまでも安心して暮らせる地域づくり』

＊ 2015 年 4 月～ 2016 年 3 月までの活動を報告書にまとめました。関心のある方におわけします。

●お隣さまお茶会
2015 年
10 月 12 日 vol.10 ティーパーティー
11 月 9 日 vol.11 新聞紙クラフト
12 月 14 日 vol.12 シャンソン

2016 年
1 月 11 日 vol.13 楽しいマジック
2 月 8 日 vol.14 帽子を楽しむ！
3 月 14 日 vol.15 カレンダーで作る ネックレス
4 月 11 日 vo.16 フラワーアレンジメント
6 月 13 日 vol.17 みんなで唄いましょう！
7 月 11 日 vol.18 折り紙を楽しもう！
9 月 12 日 vo.19 水のお話！

2016 年度トピックス

地域密着型認知症予防ネットワーク構築事業
いつまでも安心して暮らせる地域づくり

●「認知症を考える講座」「お隣さまお茶会」
「御用聞き型見守りモデル事業」の 3 本柱を軸に活動中！

昨年度に引き続き、2015 年 4 月～ 2016 年 3 月、独立行政法人福祉医療機構（WAM）の助成金を得て 3 つの活動を軸に地域密着型認知症予防ネットワーク構築事業を行いました。

日本の急速な高齢化をうけ厚生労働省も 2025 年を目処に高齢者の尊厳を守りつつ自立生活を続けていくことができるよう住み慣れた地域での包括的支援、サービスを提供することをめざしています。

世田谷区でも地域の拠点となるまちづくりセンターに社会福祉協議会、地域包括支援センターであるあんしんすこやかセンターの窓口を一体化し、様々な取り組みを連携、効率化していこうとしています。玉川まちづくりハウスとしても「いつまでも安心して暮らせる地域づくり」を目指し、この事業を進めています。

●「認知症を知ろう」＊その他楽多の会で毎月第一土曜日勉強会を行っています

認知症を様々な立場から理解するための講座活動
第 1 回　11 月 15 日（日）　地域を知る専門家から見える認知症
第 2 回　12 月 20 日（日）　訪問する専門医から見える認知症
第 3 回　1 月 17 日（日）　食生活から見てみよう！
第 4 回　2 月 21 日（日）　職員から見える認知症

●「お隣さまお茶会」

お隣さまお茶会の特色の一つは毎回、認知症についてのひと言コメントが聞けること。認知症介護者のおしゃべり会を長年主宰していらっしゃる西澤恵さんが、最新の情報や、認知症ご本人のコメントを持ってきて、わかりやすく解説してくれます。

テーマ
- 病気なのか？普通の老化では？
- 認知症のおもな特徴
- 徘徊とは？
- かかりつけ薬局のお話
- 認知症でも一人で出歩く人の事例紹介（認知症カード）
- お薬の飲み方
- かかりつけ薬局とかかりつけ薬剤師

など

●「御用聞き型見守りモデル事業」

地域で開催されているサロンへの参加
パソコンの困りごと対応
お庭から地域に関わっていただくお庭 de 御用聞きプロジェクトなど 6 つの事例に取り組みました。また、高齢者の話を聞くということが大変重要となるという認識のもと、2 回の傾聴講座を開催しました。

地域協働事業

お手伝い事業

①玉川田園調布住環境協議会
②楽多の会
③読書空間みかも
④安全・安心まちづくり
⑤ねこじゃらし公園

ネットワーク事業

①子育て支援活動
②社会資源発掘事業
③九品仏アートフェスタ
④地域講座
⑤玉まちフェスタ
⑥地域密着型認知症予防
ネットワーク構築事業
（トピックス１ｐ）

情報発信事業

①ハウスニュース
②ホームページ
③冊子
わたしのまち魅力発見マガジン vol.5
『今日は等々力を歩こう。』発行

NPO 連携事業

①世田谷区住まいまちづくり相談

～３軒からはじまる
ガーデニング制度～

地域協働事業―世田谷区玉川地域を対象に活動しています

お手伝い事業

それぞれの活動が発足するときの支援活動を行いました。その活動を担う人材が別に現れて活動資金も別に調達し独立していくことが、ハウスの活動の特徴です。今は事務局作業の一部を支援しています。

①玉川田園調布住環境協議会・・・事務局担当

●地区計画が発効して 16 年が経過しました。玉川田園調布住環境協議会は、地区計画・地区街づくり計画と、これと一体のまちづくり協定を知っていただき、これを活かすことを主な仕事としています。2000 年度～ 2014 年度の間に、総計 128 件、年平均８件程度の新・増築があり、工業者と案件毎に協議し、近隣とのトラブルを防いできました。2015 年度は、従来より件数が増加し、12 件の新築計画についての協議がありました。

建築主がお住まいになる戸建て住宅の他、小規模共同住宅、バス通り沿いの店舗付き共同住宅が各１件　また、玉川田園調布２丁目に建設予定の保育園についても届け出がありました。

●玉川田園調布２丁目保育園検討会支援

昨年も報告した保育園計画の検討会は、玉川まちづくりハウスにとっても今年度の最大の課題の一つだったと思います。現在は、何回かの検討会を経て、漸く交通安全対策を考えるワークショップの実施にたどり着いたところです。ハウスが得意とするまちづくりワークショップに関するノウハウをできる限り活かして住環境協議会の活動を支援していきたいと考えています。これまでに、ねこじゃらし公園、デイホーム玉川田園調布と、この地域でもワークショップを何回か経験してきましたが、玉川田園調布地区の住民を主に対象としたワークショップは初めての経験だと思います。ワークショップは地域住民の意識を写し出す場でもありますが、ワークショップによるコミュニケーションが参加者相互の新たな関係性を生み出すことができるかどうか、ワークショップの力が改めて問われる機会となるでしょう。

この１年、会議日程の調整や住民の方へのチラシの配布、ブロック会議への参加依頼など様々な住民の方に連絡をする多くの機会がありました。現実には地域のコミュニケーションはこうしたことの積み重ねとしてあることを肌で感じ取ることができました。まだ結果に結びついてはいませんが、今回の経験が地域のデモクラシーをどのように実現していくことができるかについて深く考える機会を与えてくれたことに感謝したいと思います。

情報発信事業

①ハウスニュース

毎月月末に会員向けニュースを発行しています。ニュースではハウスの活動を随時紹介しています。

2016年2月からハウスの毎月のニュースに岩手県住田町の記事を掲載しています。2015年5月の玉川まちフェスタに東北被災地支援団体として参加してくれた「一般社団法人邑サポート」とのつながりがきっかけです。10月の住田町のお祭りに合わせ、現地に出かけ仮設住宅に暮らすみなさんにお会いしてきました。住田町は人口6000人ほどの小さな町ですが、一人ひとりが心から自分たちのまちを考え、仮設支援のために都会からきてここで結婚することを決めた若者の結婚式のために総出で知恵を出し合う姿に感銘を受けました。交流を深め、ハウス会員のみなさんにもぜひ訪れていただきたいと思います。

②ホームページ　HP: http://www.tamamati.com　Twitter: @tamamatihouse

ブログとツイッターで地域講座の日程などすぐにお知らせしたい情報を、リアルタイムでお伝えしています。イベントの詳細など随時掲載しています。ぜひ遊びにきてください。

③冊子

■地域の魅力発見マガジン vol.5『今日は等々力を歩こう。』を発行しました！

今年度も「地域の絆ネットワーク支援事業」の助成金を受け、わたしのまち魅力発見マガジン vol.5『今日は等々力を歩こう。』を作成しました。第1弾は九品仏、第2弾は奥沢周辺、第3弾は玉川まちづくりハウスのある玉川田園調布、第4弾は自由が丘を取り上げ、今回は等々力にスポットを当ててみました。ハウスの活動の一つ、プレーリヤカーでお世話になっているねこじゃらし公園ではグループねこじゃらしの皆さんにお話を伺いました。また、等々力で有機栽培農家を続けている大平農園のご紹介、等々力渓谷のお散歩マップなどまちの魅力を掘り下げてみました。ハウスやイベントで配布しています。

▲『今日は等々力を歩こう。』表紙

世田谷区地域の絆再生
支援事業　207,480円

NPO連携事業

①世田谷区住まいまちづくり相談

「住まいまちづくり住宅相談ネットワーク」は世田谷区の相談事業「住宅まちづくり総合相談」を担当する3つのNPO法人で作っている団体です。住まいの困った！をまちづくりに関わる建築士としてアドバイスしていくことを目的にしています。

世田谷区5支所と三軒茶屋の6ヶ所で月2回ずつ開催され、玉川まちづくりハウスは、玉川地域と三軒茶屋の2カ所を担当しています。

隣地間のトラブル、工事の際の業者との話し合いの進め方、また予め知っておいた方がいいことはなにか？についての相談が多く見受けられます。

～3軒からはじまるガーデニング制度～

（一財）世田谷トラストまちづくりの事業「3軒からはじまるガーデニング制度」は花とみどりの環境を地域につくりだす為のしくみ。地域の人たちが協力して街並みづくりに寄与するみどりの環境をつくること、その活動を通して地域コミュニティの創出を図ることが目的です。

この制度に応募した第一号が玉川まちづくりハウス事務局のある建物の四つ辻を囲む3軒です。2016年2月28日、この3軒でお庭でできたジューンベリーのジャムやハーブを使ってご近所のお茶会を開きました。花・みどりを通じてご近所で話ができることはすてきなことではないでしょうか。

⑤玉川まちフェスタ

● 13 回目の玉川まちフェスタ

2016 年 5 月 29 日（日）今年も玉川まちフェスタを開催しました。毎年多くのみなさまに支えられて開催しています。

前回から被災地支援のブースを出していただく形にしました。「このまちでできること」を考えたときに、これまで縁をいただいた活動団体やお店、人と地元がゆるやかに繋がって支援できたらと考えたからです。

今年も私たち玉川まちづくりハウスが姉妹コミュニティ関係を作ろう！としている岩手県住田町を支援している「一般社団法人邑サポート」をはじめ、様々なコミュニティを支援している団体がたくさん参加してくださいました。フリーマーケットに出店してくださった地元の方々もありがとうございました。

第 2 会場となる「えんがわ inn」では 7 回目となる東儀秀樹さんが素晴らしい演奏を聴かせてくださいました。今年は 130 人以上の方が来てくださいました。

コンサートの売上の半分、フリーマーケットの出店料は東日本大震災や、熊本地震でつらい思いをしている子どもたちの外遊び支援の活動をしている「特定非営利法人日本冒険遊び場づくり協会」に寄付しました。（詳細は下記）

玉川まちフェスタでは当日だけでなく開催日までの準備を含め、たくさんの方々のご協力があって成り立っています。会場を提供してくださるデイホーム玉川田園調布、えんがわ inn のみなさま、九品仏あんしんすこやかセンター、楽多の会のスタッフをはじめ、搬入・搬出のお手伝いや売り子さん、東儀さんのコンサートでは専門のスタッフの方がセッティングをしてくださいます。他にもたくさんの方に支えられて開催しています。みなさまのお力添えがなければ継続できない玉川まちフェスタは毎年工夫を凝らし、少しずつ形を変えながら被災地支援も続けていきたいと考えています。

●熊本支援

磯田節子さんは、熊本高専建築社会デザイン工学科の先生です。20 年以上前に東京でお会いして以来、時折熊本でお世話になっていました。熊本地震復興支援の窓口を探るため久しぶりに連絡を取ったところ磯田さんの活動をお聞きし、微力ながら玉川まちフェスタで支援することを思い立ちました。磯田さんの話では、山頭火ゆかりの日奈久温泉の織屋の建物の保存活動をしていたところ今回の地震に見舞われ、当時から残っていた赤レンガの建物が被災し、何とか復旧させて存続させたいとのことでした。市やオーナーの意向は取り壊しに傾いているようですが、保存に向けた市民活動に少しでも役立てていただければと思い 2 万円を寄付させていただきました。

被災した赤レンガ倉庫外観

総売上	￥347,435
支出	－￥120,956
純売上	￥226,479

日本冒険遊び場づくり協会へ
寄付　80,448 円
（フリマ出店料、ミニコンサート入場料半額、東北寄付箱）

熊本磯田さんへ
寄付　20,000 円
（熊本寄付箱）

②地域の福祉を考える楽多の会・・・**事務局担当**

中原先生の健康体操

楽多の会では毎月第1、3水曜日は『玉田茶話会（午前中はラージャヨガ）』、第2、4水曜日は『らくだサロン（午前中は健康体操）』、毎週水曜日は『健康麻雀』、さらに『はがき絵』、『お習字』、『セラピードッグ』などさまざまな企画で活動しています。近年は麻雀の活動がますます盛んです。

2016年6月に行われた「楽多の集い」では「高齢者のみなさんちゃんと食べていますか？！～身体は食べたもので作られる～」というタイトルで（訪問管理栄養士・地域栄養サポート自由が丘の村上美奈子さんにお話しいただきました。株式会社クリニコの方から、食べづらくなったときの栄養補助食品、介護食をたくさん持参いただき、賑やかに試食。まさに「百聞は一見（食）に如かず」でした。

③読書空間みかも・・ハウスとの情報交換

読書空間みかもは（一財）世田谷トラストまちづくりの事業、地域共生のいえのひとつ。奥沢の住宅街にある、築80年の木造洋風建築の一部を借り、ひととひととのつながり、地域とのつながりの場として活用されることを目標に様々なイベントを開催しています。開設して10年、今年から運営体制が変わり、新代表が頑張っています。玉川まちづくりハウスは毎年作成している地域の魅力発見マガジンで、来年度この読書空間みかもの変遷について取り上げ、家を開いて地域の拠点にすることの楽しさと苦労をご紹介できたらと考えています。

④安全・安心まちづくり（防犯パトロール）

■子育てシンポジウム

世田谷区の「地域の絆ネットワーク支援補助金」を受けて、玉川田園調布防犯パトロール隊は年に2回のシンポジウムを開催しています。2年ほど前から「二段階人格形成論」を提唱する「角田メソッド」に着目し、子育て支援をシンポジウムのテーマとしてきました。角田メソッドについては、会員の杉浦さんが「これが心の育て方」という本も出版し、積極的に紹介しているところですが、2016年10月に開催したシンポジウムには、58名の方が参加されました。玉川まちづくりハウスでは、今後地域のニーズを掘り起こしながらグッドママと連携し、子育てのカウンセリング事業の可能性を探っていきたいと考えています。

これまで開催した子育て関連のシンポジウムタイトルは以下の通り。

「親の子育て・地域の子育て」（2015年1月　昨年度）

「家庭・地域・学校 人を磨き育てる地域の力」（2016年1月　今年度）

「すこやかな心の育て方ー子育ての全ての悩みを解決に導きますー」(2016年10月　次年度)

子育てシンポジウムで演をしていただいた角田春高先生

⑤ねこじゃらし公園・・・活動参加

グループねこじゃらしの活動により、公園の管理・清掃が続けられています。

発足20年を超え、活動を続けていくため次の体制をどう作っていくかが大きな課題となっています。

ネットワーク事業

他の団体とネットワークすることで広がりを持ったり、こちらが企画して人と人との結びつきを深めようという事業です

助成金　285,000 円

①子育て支援活動

●プレーリヤカー、世田谷区で 6 つの団体が取り組んでいます

おもちゃを積んだリヤカーを公園に持っていって、子どもの外遊びを推進するという「世田谷区自然体験遊び場づくり事業」を毎月第 3・第 5 水曜日に行っています。今年度も引き続き等々力保育園と協働して園の敷地内にプレーカーを置かせていただき、保育園の地域交流の企画と連動し、保育園のお向かいの「ねこじゃらし公園」で活動を行いました。

②社会資源発掘事業『宮本三郎記念美術館と地域の会』

●「人ひろば」では多彩なゲストをお招きしています

宮本三郎記念美術館を応援している「宮本三郎記念美術館と地域の会」との懇談のなかから生まれた講演会「人ひろば」。今年度は人ひろばの第 31 回～第 34 回が行われました。

「人ひろば」は奥沢～玉川田園調布～自由が丘の地域にゆかりのある人物を講師にお招きして多彩なテーマでお届けする講演会となっています。

第 31 回　講演する河原理子さん

第 32 回　講演する中川李枝子さん

写真提供：宮本三郎記念美術館

2015 年 10 月～ 2016 年 9 月までの「人ひろば」

11 月 15 日（日）第 31 回
「” へそまがりの作家 ” 石川達三『戦争と検閲』の時代をどう生きたか」
講演者：河原理子（朝日新聞前編集委員・現甲府総局長）
2 月 21 日（日）第 32 回　「『中川李枝子』童話作家の原点は『保育園』」
講演者：中川李枝子（童話作家）
6 月 19 日（日）第 33 回　「奥沢の町医者中尾聰子　つなぐ命つなげる心」
講演者：平野久美子（作家）
9 月 4 日（日）第 34 回　「なぜ？多摩川に熱帯魚が住めるのか」
講演者：山崎充哲（NPO 法人 おさかなポストの会）

2016 年度年間スケジュール

2015 10	11	12	2016 1	2	3
地域講座 カリグラフィー 10/19	地域講座11/2,11/16 カリグラフィー	地域講座 カリグラフィー 12/7,12/14	地域講座 カリグラフィー 1/11,1/18	地域講座 2/1,2/8 カリグラフィー	地域講座 3/7,3/14 カリグラフィー
お隣さまお茶会 vol.10	プレーリヤカー 11/18	プレーリヤカー 12/16	第3回認知症を知ろう！ 1/17	プレーリヤカー 2/17	プレーリヤカー 3/16,3/30
プレーリヤカー 10/21	お隣さまお茶会 vol11 11/9	第2回認知症を知ろう！ 1/17	プレーリヤカー 1/20	お隣さまお茶会 vol.14 2/8	お隣さまお茶会 vol.15 3/14
	第1回認知症を知ろう！ 11/7	お隣さまお茶会 vol.12 12.14	お隣さまお茶会 vol.13 1/11	第4回認知症を知ろう！ 2/21	楽多の会認知症勉強会 3/5
	★九品仏アートフェスタ 九品仏アートフェスタ 11/8 展覧会 11/5～9	★ハウス総会 12/23			『今日は等々力を歩こう。』完成

③九品仏アートフェスタ

2015 年 11 月 8 日、アートを仲立ちに地域を盛り上げるようなことができたらいいなと玉川まちづくりハウスはじめ地元有志が実行委員会形式で取り組んだ九品仏アートフェスタの 3 回目が開催されました。

●九品仏アートフェスタ SHOP ！

今年は朝から雨模様で同時開催だった「フリーマーケット九品仏」（九品仏自治会主催）は早々に中止となってしまいましたが、アートフェスタ出店者のみなさんは全員出店。雨ながらお客さまも途切れなくいらっしゃって無事開催、終了することができました。

●「絵画教室星の子」展覧会

展覧会で何を取り上げるかは毎年実行委員会の大きな課題です。今年は議論の末、地元で 40 年近く継続されている「絵画教室星の子」をピックアップしました。星の子は子どもから大人まで国籍もいろいろ、ハンディキャップがある人もない人も一緒に絵を描くことを通じてともに生きるグループです。のびのびと絵を描くメンバーの絵には心が洗われるような感動があります。

Twitter : @9b2artfes
facebook : facebook.com/9b2artfes

世田谷区地域の絆再生
支援事業　235,000 円

④地域講座

●カリグラフィー講座 (毎月第一・第二月曜日　講師：根岸香津代先生)

今年度は國際書道展にて講師である根岸香津代先生、生徒さんが入賞され､7 月 28 日（木）～ 9 月 26 日（月）まで東急リバブル田園調布にてグループ展を行いました。展覧会を期に先生のご都合によりカリグラフィー講座は終了となり、今後の講座を企画中です。

＊そのほか運営委員会、ニュースレターの発行、世田谷区の住宅相談などを毎月行っています。

4	5	6	7	8	9
地域講座 カリグラフィー 4/4,4/11 プレーリヤカー 4/20 楽多の会認知症勉強会 4/2 お隣さまお茶会 vol.16 4/16	★玉川まち フェスタ 5/29 地域講座 5/9,5/16 カリグラフィー プレーリヤカー 5/18 楽多の会認知症勉強会 5/7	地域講座 6/6,6/13 カリグラフィー プレーリヤカー 6/15,6/29 お隣さまお茶会 vol.17 6/13 楽多の会認知症勉強会 6/4	地域講座 7/4,7/11 カリグラフィー プレーリヤカー 7/20 楽多の会認知症勉強会 7/2 お隣さまお茶会 vol.18 7/11 カリグラフィーグループ展 7/28～9/26	プレーリヤカー 8/10,8/24 楽多の会認知症勉強会 8/6	楽多の会認知症勉強会 9/5 お隣さまお茶会 vol.19 9/12 プレーリヤカー 9/21